

# 出雲・全日本・いざ箱根へ！ 真紅の歴史に新たな"1"を



2年ぶり28回目の出場となった出雲駅伝



スタートは岡田選手 ロングスパートを仕掛け見事区間賞を獲得



全日本大学駅伝で受け取った襷を2位に押し上げたアンカーの溜池選手



粘りの走りを見せた4区区間賞の柴田選手



ゴール後の溜池選手に駆け寄り讃える駅伝部の選手たち

三大駅伝  
出雲駅伝

## 第37回出雲全日本大学選抜駅伝競走 結果

2025年10月13日（月・祝）、第37回出雲全日本大学選抜駅伝競走が岡田大社正面鳥居前～出雲ドーム前（6区間／45.1km）で開催され、2年ぶり28回目の出場となった中央大学は2時間12分43秒で第10位となりました。

箱根駅伝、全日本大学駅伝とともに三大駅伝の一つに数えられる出雲駅伝。「真紅の歴史に新たな"1"を」をスローガンとして練習を積み重ねてきた選手達が秋の出雲路を力強く駆け抜けました。

### 藤原正和監督コメント

第37回出雲駅伝では大苦戦し、第10位という結果でした。

夏合宿でみっちりと走り込んだ疲労が思いの外残り、私が考える以上に重い状態でレースさせてしまった事が大きな敗因です。力があるだけに、それをしっかりと発揮させてやれなかった事が大悔やまれます。出雲まで行かせていただいた惨敗は大悔しい結果でしたが、原因は明確であり、改善できるものなので早急に改善し全日本では結果で表せるよう進めて参ります。

唯一の収穫として、1区を走った岡田開成の区間賞が挙げられます。彼がしっかりと力を発揮できたということは、チームの方向性は間違っていないという証左でもあると思いますので、全体としてやり方には自信を持つつ、の中でも改善すべき点には聖域を設げず変化させていきます。

順位	大学名	総合成績	区間	距離	選手名(学部・学年)	記録	1区
1	國學院大學	2:09:12	1区	8.0km	岡田 開成(法2)	23:28	区間賞
2	早稲田大学	2:09:50	2区	5.8km	濱口 大和(法1)	17:13	
3	創価大学	2:10:05	3区	8.5km	溜池 一太(文4)	24:50	
4	アイビーリーグ選抜	2:10:12	4区	6.2km	吉居 駿恭(法4)	17:43	
5	駒澤大学	2:10:27	5区	6.4km	佐藤 大介(文2)	18:07	
6	城西大学	2:10:41	6区	10.2km	本間 颯(経3)	31:22	
7	青山学院大学	2:10:52					
8	帝京大学	2:11:32					
9	東洋大学	2:12:06					
10	中央大学	2:12:43					

三大駅伝  
全日本  
大学駅伝

## 秩父宮賜杯第57回全日本大学駅伝対校選手権大会 結果

2025年11月2日（日）、秩父宮賜杯 第57回全日本大学駅伝対校選手権大会が、名古屋・熱田神宮～伊勢神宮内宮宇治橋前（8区間／106.8km）で開催されました。5大会連続32回目の出場となった中央大学は5時間8分54秒で第2位となりました。

全国8地区の代表25校と日本学連選抜、東海学連選抜の計27チームが出場した今年の全日本大学駅伝。選手達は日々の練習の成果を出し切るべく秋の伊勢路を強く駆け抜けました。

順位	大学名	総合成績	区間	距離	選手名(学部・学年)	記録
1	駒澤大学	5:06:53	1区	9.5km	本間 颯(経3)	27:25
2	中央大学	5:08:54	2区	11.1km	吉居 駿恭(法4)	31:07
3	青山学院大学	5:09:28	3区	11.9km	藤田 大智(文3)	33:42
4	國學院大學	5:09:45	4区	11.8km	柴田 大地(文3)	33:52
5	早稲田大学	5:10:21	5区	12.4km	三宅 悠斗(文1)	36:33
6	帝京大学	5:10:56	6区	12.8km	佐藤 大介(文2)	37:29
7	創価大学	5:11:56	7区	17.6km	岡田 開成(法2)	51:43
8	順天堂大学	5:14:33	8区	19.7km	溜池 一太(文4)	57:03
9	城西大学	5:15:26				
10	日本大学	5:15:37				

### 藤原正和監督コメント

第57回全日本大学駅伝では大変多くのご声援をいただき、誠にありがとうございました。結果は第2位で出雲の大敗からしっかりと修正できたこと、また本来持っている力をしっかりと発揮できたことに安堵すると共に、やはり優勝を目指に挑んだ大会でしたので負けて悔しいという思いも非常に強いです。

今大会では前半から攻めて先頭グループでレースを進めることを念頭にオーダーを組みましたが、その中で4区の柴田大地が区間賞を獲得、またアンカー8区では4年生の溜池一太が区間歴代でも上位に入る激走を魅せてくれたりと中大らしい攻めの駅伝をしてくれました。届かなかった優勝という高みへ、箱根でチャレンジし総合優勝へ邁進して参ります。引き続きご支援とご声援をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

三大駅伝  
箱根駅伝

## いざ箱根へ！第102回東京箱根間往復大学駅伝競走

東京・読売新聞社前～箱根芦ノ湖間 往路5区間（107.5km）、  
復路5区間（109.6km）の合計10区間（217.1km）で競う  
往路：2026年1月2日（金） 復路：2026年1月3日（土）  
(往路、復路とも午前8:00スタート)

中央大学駅伝応援 Web サイトと中央大学陸上競技部長距離  
ブロック Instagram はこちらからご覧ください

中央大学  
陸上競技部  
長距離ブロック  
サイト



中央大学  
陸上競技部  
長距離ブロック  
Instagram



### 藤原正和監督コメント（第102回箱根駅伝に向けての意気込み）

いよいよ第102回箱根駅伝が近づいてきました。

期初の新チーム立ち上げ時から箱根駅伝総合優勝を最大の目標とし、今チームは活動し力を付けてきました。また夏合宿では例年の流れを一新し、徹底した走り込みを実施、各々が箱根優勝への本気度を試される夏でしたが、全員でしっかりと乗り越えてきました。部員一丸で高みへ挑戦しますので、是非熱いご声援を宜しくお願い申し上げます。



写真提供：月刊陸上競技／「中大スポーツ」新聞部 ※記事本文中に写真を含む